



※床暖房システムの種類によって対応できないものもあります。

Lasissa

フロア

木質床材
ラシッサ Sフロア

カラーバリエーション



WW/クリアアイボリーF・クリアホワイトF
ほんのり Foot feel



PP/クリアパール
さらっと Foot feel



LL/クリアラスク
さらっと Foot feel



MM/クリアモカF
ほんのり Foot feel



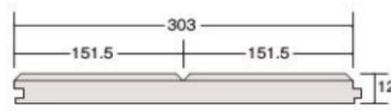
DD/クリアダークF
ほんのり Foot feel

色名称の「F」はフットフィール仕上げを意味します。Footfeelのタイプは天然木の木肌を表現しているため、色により仕様タイプが限定されています。

平面図



断面図

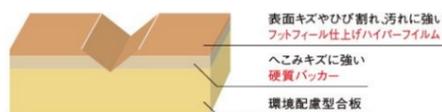


仕様

寸法	厚み12×幅303×長さ1818(mm)
基材	環境配慮型合板
表面材	フットフィール仕上げハイパーフィルム+硬質パッカー
ホルムアルデヒド対策	F☆☆☆☆
工法	木造戸建住宅捨て張り・マンション二重床

おすすめ床造作材：ラシッサ Sフロア用床造作材

※ラシッサ Sフロアアースとは、サネ形状が異なるため混使用はできません。
※ハーモニアシリーズとは柄・艶感・表面エンボスが異なります。
あらかじめサンプル等でご確認ください。
※横溝はありません。



表面キズやひび割れ・汚れに強い
フットフィール仕上げハイパーフィルム
へこみに強い
硬質パッカー
環境配慮型合板

※傷がつかないわけではありません。家具等を移動させる時は引きずらないでください。
※V溝部において、樹脂シートの断面が白く見える場合がありますが、性能には影響ありませんので予めご了承ください。

基材に合板を使用しているため、結露や漏水・水こぼし・床下からの湿気により表面のフクレ、基材のはがれや腐れ・突上げが生じる場合があります。水に濡れた場合はすぐに拭き取ってください。

01 自然の味わいを大切にしたフットフィール仕上げ

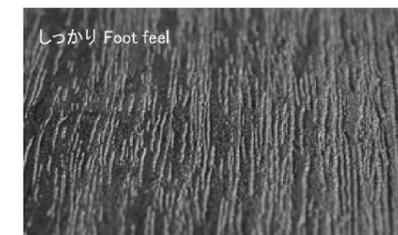
「ラシッサ Sフロア」は、天然木の無垢材が持つ質感を特殊技法でありのままに表現。樹種に最適な、木肌感を3つ表現しました。それぞれの足ざわりのよさが魅力です。



PP/クリアパール LL/クリアラスク



WW/クリアアイボリーF /クリアホワイトF MM/クリアモカF DD/クリアダークF



※ラシッサ Sフロアには、しっかりFoot feelを表現する樹種がないため、設定はありません。

PP/クリアパール LL/クリアラスク

WW/クリアアイボリーF /クリアホワイトF MM/クリアモカF DD/クリアダークF

02 人と環境にやさしい住まいづくり。

地球規模で木材の未来を考えた「植林木複合合板」

植林木材の活用

早生植林木と、合法的に伐採されたラワンを組み合わせた「植林木複合合板」を基材として使用しています。

早生植林木とは、5～10年で伐採が可能となる早生樹です。ファルカタやユーカリが代表的な樹種で、スギの35年生の径と同じ太さになるのに6～10年程度という成長の早さです。育成方法は、農家が野菜や果物とともに樹を栽培する「アグロフォレストリー（混農林業）」という地球の伝統的手法によって出材するものと、適切に管理された産業植林地から出材するものがあります。企業が農家に苗を無料で配り、育った樹を買い取ることで雇用と利益を与えるという「社会林業」という側面を持った産地もあります。短時間で成長する早生植林木の活用は、地球レベルでの木材資源の持続可能な供給・調達のしくみのモデルとなると考えられています。



デザインだけではなく素材自体の中身から、考えました。



03 木目柄の美しき進化



[クリアアイボリーF・クリアホワイトF]



[クリアパール]



[クリアモカF]

気持ちいい足ざわり。さあ、素足で暮らそう。

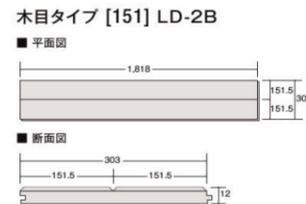


※床暖房システムの種類によって対応できないものもあります。

Lasissa

フロア

木質床材
ラシッサ Dフロア



カラーバリエーション

色名称の「F」はフットフィール仕上げを意味します。Footfeelのタイプは天然木の木肌を表現しているため、色により仕様タイプが限定されています。

仕様

寸法	厚み12×幅303×長さ1818(mm)
基材	環境配慮型合板
表面材	フットフィール仕上げハイパーフィルム+硬質バッカー
ホルムアルデヒド対策	F☆☆☆☆
工法	木造戸建住宅捨て張り・マンション二重床

おすすめ床造作材:ラシッサ Dフロア用床造作材

※ラシッサ Dフロアアースとは、サネ形状が異なるため混使用はできません。

01 自然の味わいを大切にしたフットフィール仕上げ

「ラシッサ Dフロア」は、天然木の無垢材が持つ質感を特殊技法でありのままに表現。樹種に最適な、木肌感を3つ表現しました。それぞれの足ざわりのよさが魅力です。



02 人と環境にやさしい住まいづくり。

地球規模で木材の未来を考えた「植林木複合合板」

植林木の活用

早生植林木と、合法的に伐採されたラワンを組み合わせた「植林木複合合板」を基材として使用しています。

早生植林木とは、5～10年で伐採が可能となる早生樹です。ファルカータやユーカリが代表的な樹種で、スギの35年生の径と同じ太さになるのに6～10年程度という成長の早さです。育成方法は、農家が野菜や果物とともに樹を栽培する「アグロフォレストリー(混農林業)」という地域の伝統的手法によって出材するものと、適切に管理された産業植林地から出材するものがあります。企業が農家に苗を無料で配り、育った樹を買い取ることで雇用と利益を与えるという「社会林業」という側面を持った産地もあります。短時間で成長する早生植林木の活用は、地球レベルでの木材資源の持続可能な供給・調達のおよびモデルとなると考えられています。



デザインだけではなく素材自体の中身から、考えました。



03 落ち着くグレイッシュ空間



[ホワイトペイントF]

[ナチュラルオークF]

[スモークオークF]

